

全国1万人の意識調査

**「地方創生」認知は高まって、4割が「人口減少」を実感
強まる「東京一極集中」に、地方は「若者の減少」「空き家の増加」を懸念**

株式会社インテージリサーチ(本社:東京都東久留米市、代表取締役社長:井上孝志)は、自主企画調査「地方創生と人口減少に関する意識調査」を実施しました。全国の16~79歳の男女1万702人を対象にしたインターネット調査で、地方創生と人口減少への意識を聞いたものです。

<調査結果のポイント>

1. 全体で4割の人が人口減少を実感している、という結果になりました。人口規模が小さい地域の方がその傾向が強く、人口5万人以下の都市では約3人に2人が人口減少を実感しています。
2. 人口減少によって懸念することは、「高齢化による医療・介護ニーズの増加と支え手の不足」が約6割。次いで、「空き家・空き地の増加」が5割弱となりました。人口減少が進む東北・四国地方においては、「若者が減少して活気がなくなる」が高く、人口減少が比較的緩やかな関東地方では、「治安の悪化」が高くなっています。
3. 人口減少に伴い、懸念が現実化した場合は、約半数が「今の地域にとどまると思う」と回答。一方、10~20歳代では、「引っ越す」と回答した人が3割を超えています。

【考察と背景(※1)】

「まち・ひと・しごと創生法」が施行されて4年半が経過し、各地域での取り組みは独自性や深まりを見せています。しかし、「出生率の低下」や「東京一極集中」などの傾向は一向に改善されず、合計特殊出生率は1.43^{※2}となり、出生数も二年連続で100万人を割っています。近年では大阪・名古屋圏から東京圏への流出も超過していることから、「東京一人勝ち」の様相を呈しています。

これらの現状を踏まえ、東京圏と地方圏の住民に人口減少に対するどのような意識の違いが見られるのか、また実際にどのようなことを懸念しているのかを明らかにするため、本調査を実施しました。

国が取り組む「地方創生」に対する認知度が上がっている一方、地方を取り巻く環境と住民の意識は依然として厳しいことが分かる結果となっています。

地方創生の認知度や、人口減少の各問題に対する危機感は男性が女性を上回っており、性別での違いが見られました。人口減少の実感は人口が5万人以下の都市で顕著に。将来的にも減少するとの予測が高く出ており、100万人以上の都市との意識の差が浮彫りとなっています。人口減少や「東京一極集中」といった課題に対する危機感は、東北地方で高くなっており、人口減少を「自分ごと」として捉えていることがうかがえます。

人口減少に関して懸念することとして、人口が多い都市では「治安の悪化」が挙げたのに対し、人口が少ない都市では「若者の減少」が挙がるなど、都市規模による意識の違いが見られます。懸念が現実化した場合の行動として、10~20歳代は引っ越す傾向が強く、高齢者は地域にとどまる傾向が高くなっていることが特徴的です。また、北海道では「道内の他地域に引っ越す」という意見があるなど、地域性の違いもうかがえる結果となりました。

※1 【考察と背景】内で触れている調査結果については、

資料編(<https://www.intage-research.co.jp/lab/20190422.pdf>)のデータを含んでおりますので、あわせてご覧ください。

※2 厚生労働省「2017年人口動態統計」

分析者: 櫻木 祐輔 (公共サービス事業部 ソーシャル事業推進部)

【報道関係のお問い合わせ先】

■株式会社インテージリサーチ 経営企画部 担当:宇和野/萩森
TEL:042-476-5300 FAX:042-476-5303

【調査に関するお問い合わせ先】

■株式会社インテージリサーチ 公共サービス事業部 広報担当:秦^{はた}
TEL:03-5295-2475

サイト「お問い合わせフォーム」 <https://www.intage-research.co.jp/contact/index.php/input>

<主な調査結果の詳細>

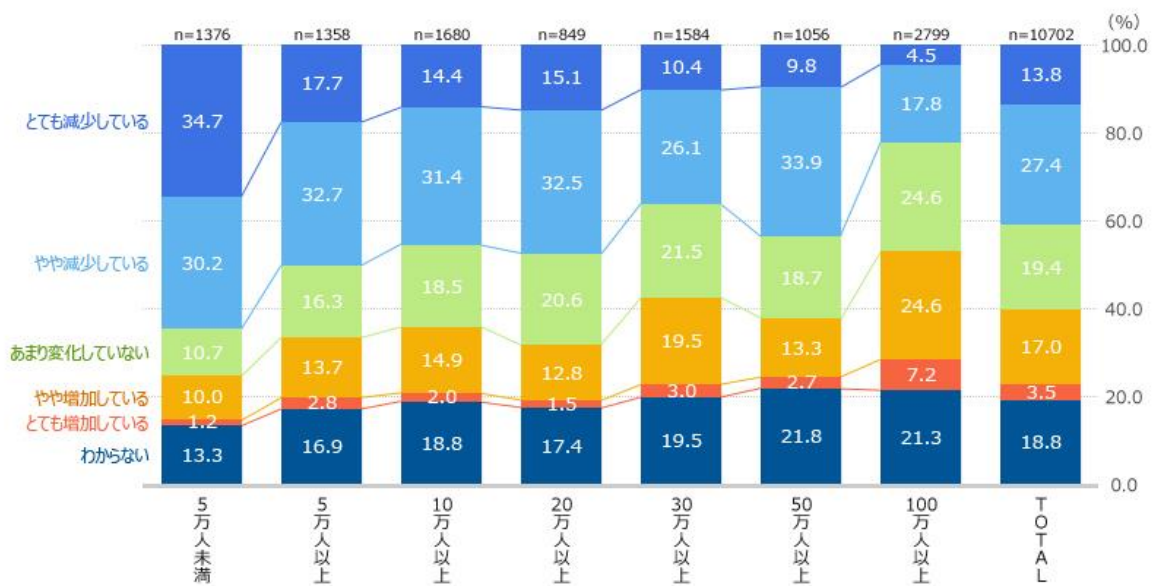
1. 5万人未満の都市の3人に2人が「人口減少」を実感

人口の増減の実感は全体で見ると、「減少 計」(「とても減少している」と「やや減少している」の合計、以下同じ)が 41.2%、「増加 計」(「とても増加している」と「やや増加している」の合計、以下同じ)が 20.5%となっています。都市規模別に見ると、100 万人未満の都市では全て「減少 計」が「増加 計」を上回っています。「増加している」は 100 万人以上の都市で 24.6%とやや高くなっており、「とても減少している」は 5 万人未満の都市で 34.7%と高くなっています。

また、地域ブロック別に見ると、「減少 計」は東北地方と四国地方で高くなっており、「増加 計」は関東地方で 29.2%とやや高くなっています。

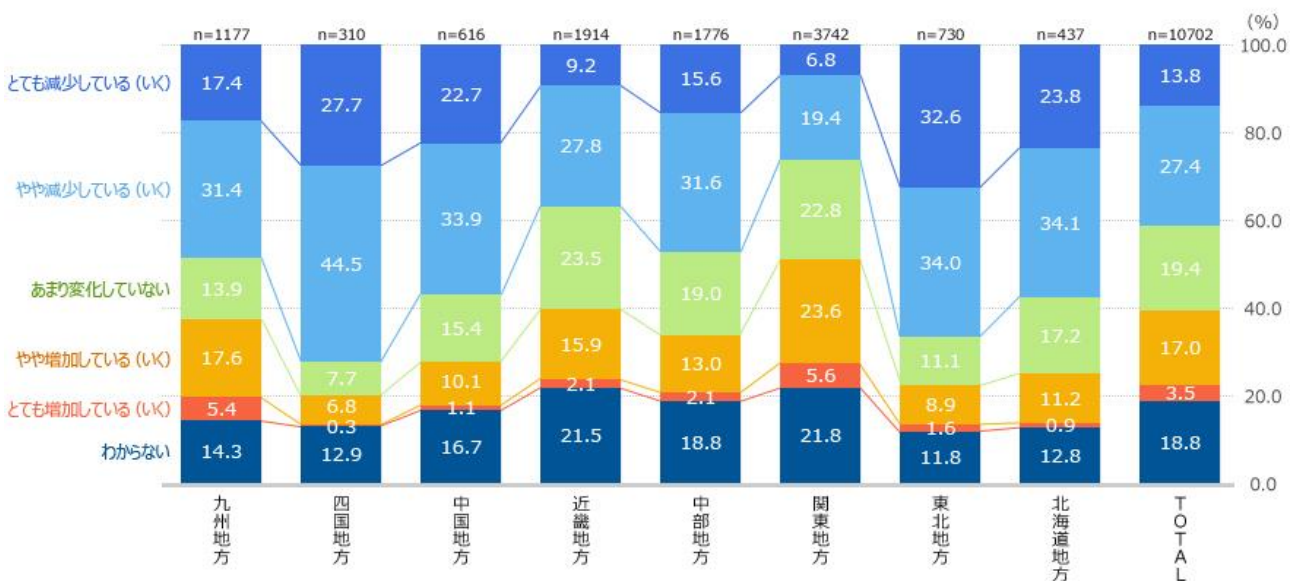
問 あなたは自分が住んでいる地域の人口の増減について、どのように感じていますか。

都市規模別 人口減少の実感



© INTAGE GROUP

地域別 人口減少の実感



© INTAGE GROUP

2. 東北・四国地方の半数が、「若者が減少して活気がなくなる」ことを懸念

「人口減少に伴う地域への影響として懸念されること」は、全体で「高齢化による医療・介護ニーズの増加と支え手の不足」が 59.3%で最も高くなっています。次いで「空き家・空き地の増加」が 48.5%、さらに「若者が減少して活気がなくなる」が 47.3%と続いています。都市の規模別に見ると、100 万人以上の都市では TOTAL と比較し懸念が全体的に低い傾向となっていますが、「治安の悪化」が 27.4%とやや高くなっています。一方、人口 5 万人未満の都市では TOTAL と比較し懸念の各項目が全体的に高い傾向にあり、特に「若者が減少して活気がなくなる」が 60.9%と高くなっています。

地域ブロック別に見ると、東北地方と中国地方の懸念は TOTAL と比較し全体的に高い傾向にあり、「若者が減少して活気がなくなる」は双方において、TOTAL より 10%ポイント高くなっています。

問（人口減少を実感している または わからないと回答した方のみ）

あなたがお住まいの地域についておかがいします。あなたの地域の人口減少が進むことで、懸念されることについてお答えください。（複数回答）

都市規模別 人口減少による懸念

	TOTAL	100万人以上	50万人以上	30万人以上	20万人以上	10万人以上	5万人以上	5万人未満
	n=8230	n=1816	n=859	n=1188	n=684	n=1372	n=1107	n=1204
1位	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /59.3%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /57.6%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /58.0%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /58.6%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /58.3%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /59.3%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /62.0%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /61.4%
2位	空き家・空き地の増加 /48.5%	空き家・空き地の増加 /40.9%	若者が減少して活気がなくなる /47.0%	空き家・空き地の増加 /48.1%	若者が減少して活気がなくなる /50.0%	空き家・空き地の増加 /47.9%	空き家・空き地の増加 /53.4%	若者が減少して活気がなくなる /60.9%
3位	若者が減少して活気がなくなる /47.3%	若者が減少して活気がなくなる /35.3%	空き家・空き地の増加 /46.9%	若者が減少して活気がなくなる /46.5%	空き家・空き地の増加 /49.3%	若者が減少して活気がなくなる /46.9%	若者が減少して活気がなくなる /52.4%	空き家・空き地の増加 /57.2%
4位	公共サービスの質の低下 /35.4%	公共サービスの質の低下 /33.3%	公共サービスの質の低下 /34.7%	公共サービスの質の低下 /33.8%	公共サービスの質の低下 /34.8%	公共サービスの質の低下 /37.1%	公共サービスの質の低下 /37.4%	公共サービスの質の低下 /37.5%
5位	公共交通機関の縮小 /29.5%	治安の悪化 /27.4%	労働者の減少による企業活動の鈍化 /29.2%	地域内の経済縮小 /30.0%	地域内の経済縮小 /32.7%	公共交通機関の縮小 /30.5%	公共交通機関の縮小 /34.5%	公共交通機関の縮小 /36.9%

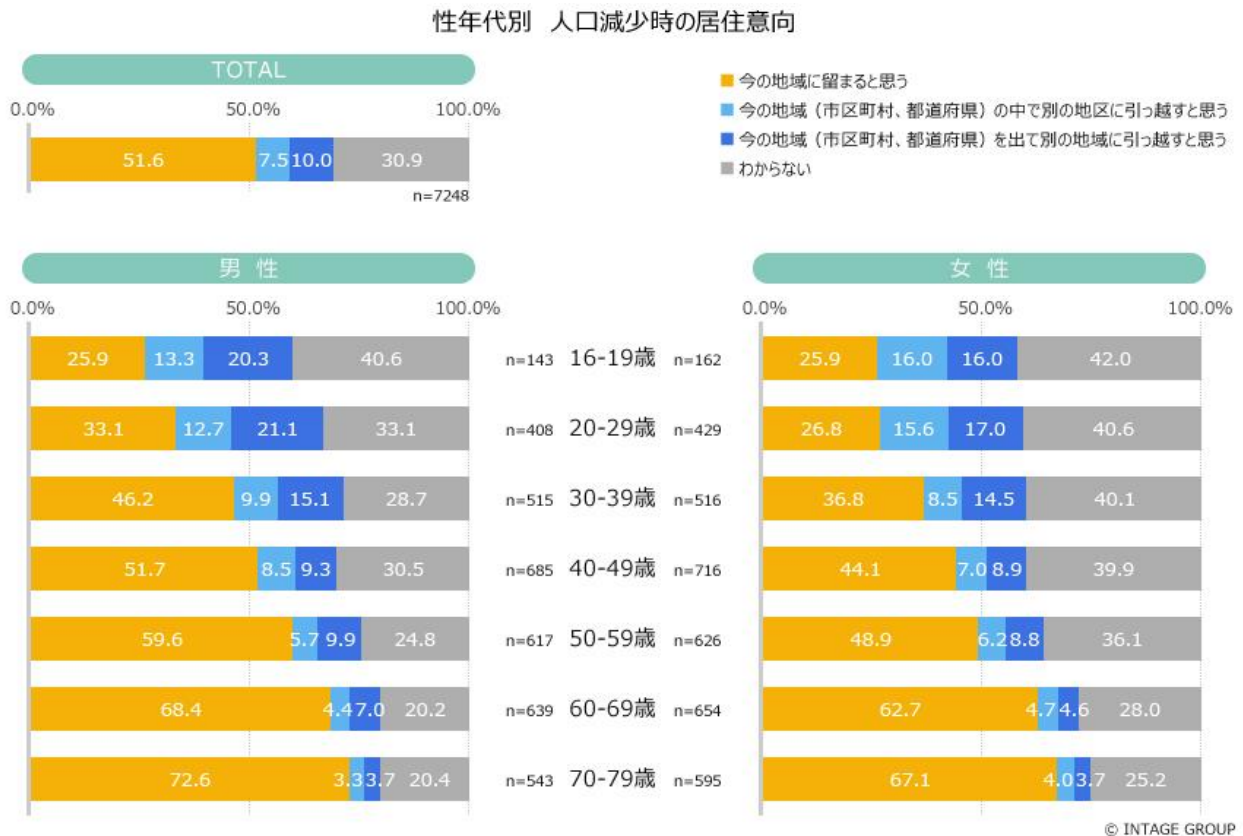
地域別 人口減少による懸念

	TOTAL	北海道地方	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
	n=8230	n=374	n=654	n=2585	n=1439	n=1454	n=525	n=282	n=917
1位	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /59.3%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /60.2%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /64.4%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /57.0%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /61.9%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /59.6%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /57.5%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /58.9%	高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足 /58.1%
2位	空き家・空き地の増加 /48.5%	若者が減少して活気がなくなる /46.3%	若者が減少して活気がなくなる /59.0%	空き家・空き地の増加 /45.0%	空き家・空き地の増加 /52.7%	空き家・空き地の増加 /46.1%	若者が減少して活気がなくなる /57.3%	空き家・空き地の増加 /56.7%	空き家・空き地の増加 /50.5%
3位	若者が減少して活気がなくなる /47.3%	空き家・空き地の増加 /43.3%	空き家・空き地の増加 /51.5%	若者が減少して活気がなくなる /40.0%	若者が減少して活気がなくなる /51.6%	若者が減少して活気がなくなる /45.3%	空き家・空き地の増加 /53.0%	若者が減少して活気がなくなる /49.3%	若者が減少して活気がなくなる /50.4%
4位	公共サービスの質の低下 /35.4%	地域内の経済縮小 /34.0%	公共交通機関の縮小 /37.5%	公共サービスの質の低下 /34.1%	公共サービスの質の低下 /37.7%	公共サービスの質の低下 /37.7%	公共サービスの質の低下 /36.4%	公共サービスの質の低下 /37.6%	公共交通機関の縮小 /33.7%
5位	公共交通機関の縮小 /29.5%	公共サービスの質の低下 /33.4%	地域内の経済縮小 /36.2%	地域内の経済縮小 /25.9%	公共交通機関の縮小 /35.9%	地域内の経済縮小 /27.1%	公共交通機関の縮小 /34.7%	公共交通機関の縮小 /31.9%	公共サービスの質の低下 /33.3%

3. 懸念が現実化しても地域にとどまるのは半数。若い世代ほど引越す傾向

人口減少に伴い、懸念が現実化した場合の引越しの意向については、「今の地域にとどまると思う」が51.6%となっています。一方、「今の地域の中で別の地区に引越すと思う」が7.5%、「今の地域を出て別の地域に引越すと思う」は10.0%となっています。性年代別に見ると、男性、女性いずれも10～20歳代で「引越す」という回答が3割を超えており、50歳代以上で「今の地域にとどまると思う」が高くなっています。

問（人口減少による懸念事項があると回答した方のみ）
あなたの地域の人口減少が進み、ご懸念のことが出てきた場合、あなたはどのようにと思いますか。



【調査概要】

調査方法：インターネット調査

調査地域：全国

調査対象者：インテージ・ネットモニター 全国16歳以上79歳までの男女個人

サンプル構成：平成27年国勢調査ベース（性別×年代別×居住エリア×未既婚）母集団準拠

設計数：10,000 サンプル

調査期間：2019年3月25日（月）～3月27日（水）

調査内容：「地方創生」の語の認知、居住する地域の将来的な人口推移の認識、日本の人口減少及び人口の東京一極集中への意識、居住する地域での人口減少による懸念、懸念事項が現実化した場合の移住意向

調査実施機関：株式会社インテージリサーチ

【株式会社インテージリサーチ】 <http://www.intage-research.co.jp/>

株式会社インテージリサーチ（本社：東京都東久留米市、代表取締役社長：井上孝志）は、インテージグループの一員として、社会・公共領域をテーマとした調査研究、公的統計調査の受託や民間の市場調査のデータ収集を行っています。

<資料編>

本編内で掲載しきれなかった集計表を資料編に掲載しています。

セルの色分けはTOTALと比較し、5%pt、10%pt、20%ptの差異がみられる選択肢を3段階に分けて色付けしています。色とpt差の関係は下記の凡例をご覧ください。

<凡例>

TOTALと比較して高い

5pt差	10pt差	20pt差
------	-------	-------

TOTALと比較して低い

5pt差	10pt差	20pt差
------	-------	-------

(地方創生の認知度)

表頭: Q7 次のうち、あなたが知っている言葉とその程度を選択してください。: 地方創生

表側: 性年代

1段目 度数 2段目 横%		0	1	2	3	4	5
		TOTAL	内容を詳しく知っている	内容を少し知っている	内容は知らないが言葉をきいたことがある	知らない(今始めて知った)	(1~3) 認知計
0	TOTAL	10702 100.0	479 4.5	3345 31.3	4822 45.1	2056 19.2	8646 80.9
1	男性(計)	5311 100.0	368 6.9	2043 38.5	2194 41.3	706 13.3	4605 86.7
1	男性16-19歳	239 100.0	11 4.6	56 23.4	98 41.0	74 31.0	165 69.0
2	男性20-29歳	643 100.0	45 7.0	174 27.1	254 39.5	170 26.4	473 73.6
3	男性30-39歳	806 100.0	50 6.2	224 27.8	349 43.3	183 22.7	623 77.3
4	男性40-49歳	1041 100.0	65 6.2	334 32.1	516 49.6	126 12.1	915 87.9
5	男性50-59歳	895 100.0	51 5.7	369 41.2	386 43.1	89 9.9	806 90.0
6	男性60-69歳	925 100.0	59 6.4	477 51.6	347 37.5	42 4.5	883 95.5
7	男性70-79歳	762 100.0	87 11.4	409 53.7	244 32.0	22 2.9	740 97.1
2	女性(計)	5391 100.0	111 2.1	1302 24.2	2628 48.7	1350 25.0	4041 75.0
8	女性16-19歳	241 100.0	3 1.2	26 10.8	86 35.7	126 52.3	115 47.7
9	女性20-29歳	643 100.0	8 1.2	97 15.1	268 41.7	270 42.0	373 58.0
10	女性30-39歳	793 100.0	6 0.8	86 10.8	403 50.8	298 37.6	495 62.4
11	女性40-49歳	1017 100.0	8 0.8	174 17.1	536 52.7	299 29.4	718 70.6
12	女性50-59歳	884 100.0	16 1.8	203 23.0	493 55.8	172 19.5	712 80.6
13	女性60-69歳	956 100.0	22 2.3	354 37.0	481 50.3	99 10.4	857 89.6
14	女性70-79歳	857 100.0	48 5.6	362 42.2	361 42.1	86 10.0	771 89.9

(人口増減の実感)

表頭: Q15 あなたは自分が住んでいる地域の人口の増減について、どのように感じていますか。

表側: 都市規模

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	5	5
	TOTAL	とても減少している	やや減少している	あまり変化していない	やや増加している	とても増加している	わからない	(1~2)減少計	(4~5)増加計
0 TOTAL	10702 100.0	1481 13.8	2934 27.4	2079 19.4	1820 17.0	377 3.5	2011 18.8	4415 41.2	2197 20.5
1 100万人以上	2799 100.0	126 4.5	498 17.8	688 24.6	689 24.6	202 7.2	596 21.3	624 22.3	891 31.8
2 50万人以上	1056 100.0	103 9.8	358 33.9	197 18.7	140 13.3	28 2.7	230 21.8	461 43.7	168 16.0
3 30万人以上	1584 100.0	165 10.4	414 26.1	340 21.5	309 19.5	47 3.0	309 19.5	579 36.5	356 22.5
4 20万人以上	849 100.0	128 15.1	276 32.5	175 20.6	109 12.8	13 1.5	148 17.4	404 47.6	122 14.3
5 10万人以上	1680 100.0	242 14.4	528 31.4	311 18.5	250 14.9	33 2.0	316 18.8	770 45.8	283 16.9
6 5万人以上	1358 100.0	240 17.7	444 32.7	221 16.3	186 13.7	38 2.8	229 16.9	684 50.4	224 16.5
7 5万人未満	1376 100.0	477 34.7	416 30.2	147 10.7	137 10.0	16 1.2	183 13.3	893 64.9	153 11.2

表頭: Q15 あなたは自分が住んでいる地域の人口の増減について、どのように感じていますか。

表側: 地域別

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	5	5
	TOTAL	とても減少している(いく)	やや減少している(いく)	あまり変化していない	やや増加している(いく)	とても増加している(いく)	わからない	(1~2)減少計	(4~5)増加計
0 TOTAL	10702 100.0	1481 13.8	2934 27.4	2079 19.4	1820 17.0	377 3.5	2011 18.8	4415 41.2	2197 20.5
1 北海道地方	437 100.0	104 23.8	149 34.1	75 17.2	49 11.2	4 0.9	56 12.8	253 57.9	53 12.1
2 東北地方	730 100.0	238 32.6	248 34.0	81 11.1	65 8.9	12 1.6	86 11.8	486 66.6	77 10.5
3 関東地方	3742 100.0	255 6.8	727 19.4	853 22.8	882 23.6	211 5.6	814 21.8	982 26.2	1093 29.2
4 中部地方	1776 100.0	277 15.6	561 31.6	337 19.0	230 13.0	38 2.1	333 18.8	838 47.2	268 15.1
5 近畿地方	1914 100.0	176 9.2	533 27.8	450 23.5	304 15.9	40 2.1	411 21.5	709 37.0	344 18.0
6 中国地方	616 100.0	140 22.7	209 33.9	95 15.4	62 10.1	7 1.1	103 16.7	349 56.6	69 11.2
7 四国地方	310 100.0	86 27.7	138 44.5	24 7.7	21 6.8	1 0.3	40 12.9	224 72.2	22 7.1
8 九州地方	1177 100.0	205 17.4	369 31.4	164 13.9	207 17.6	64 5.4	168 14.3	574 48.8	271 23.0

(人口増減の将来予測)

表頭: Q15 あなたは将来(20~30年後)、地域の人口の増減はどうなっていくと思いますか。:

表側: 都市規模

1段目 度数	2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	5	5
		TOTAL	とても減少 していく	やや減少し ていく	あまり変化し ていない	やや増加し ていく	とても増加し ていく	わからない	(1~2) 減少 計	(4~5) 増加 計
0	TOTAL	10702 100.0	2520 23.5	3432 32.1	1438 13.4	1134 10.6	211 2.0	1967 18.4	5952 55.6	1345 12.6
1	100万人以上	2799 100.0	297 10.6	872 31.2	533 19.0	450 16.1	94 3.4	553 19.8	1169 41.8	544 19.5
2	50万人以上	1056 100.0	230 21.8	392 37.1	125 11.8	84 8.0	18 1.7	207 19.6	622 58.9	102 9.7
3	30万人以上	1584 100.0	304 19.2	527 33.3	240 15.2	184 11.6	26 1.6	303 19.1	831 52.5	210 13.2
4	20万人以上	849 100.0	232 27.3	277 32.6	123 14.5	59 6.9	12 1.4	146 17.2	509 59.9	71 8.3
5	10万人以上	1680 100.0	417 24.8	572 34.0	184 11.0	150 8.9	24 1.4	333 19.8	989 58.8	174 10.3
6	5万人以上	1358 100.0	402 29.6	440 32.4	135 9.9	122 9.0	25 1.8	234 17.2	842 62.0	147 10.8
7	5万人未満	1376 100.0	638 46.4	352 25.6	98 7.1	85 6.2	12 0.9	191 13.9	990 72.0	97 7.1

表頭: Q15 あなたは将来(20~30年後)、地域の人口の増減はどうなっていくと思いますか。:

表側: 地域別

1段目 度数	2段目 横%	0	1	2	3	4	5	6	5	5
		TOTAL	とても減少 している(い く)	やや減少し ている(い く)	あまり変化し ていない	やや増加し ている(い く)	とても増加し ている(い く)	わからない	(1~2) 減少 計	(4~5) 増加 計
0	TOTAL	10702 100.0	2520 23.5	3432 32.1	1438 13.4	1134 10.6	211 2.0	1967 18.4	5952 55.6	1345 12.6
1	北海道地方	437 100.0	173 39.6	132 30.2	45 10.3	27 6.2	4 0.9	56 12.8	305 69.8	31 7.1
2	東北地方	730 100.0	328 44.9	223 30.5	55 7.5	31 4.2	6 0.8	87 11.9	551 75.4	37 5.0
3	関東地方	3742 100.0	542 14.5	1158 30.9	646 17.3	523 14.0	107 2.9	766 20.5	1700 45.4	630 16.9
4	中部地方	1776 100.0	478 26.9	581 32.7	200 11.3	158 8.9	21 1.2	338 19.0	1059 59.6	179 10.1
5	近畿地方	1914 100.0	345 18.0	646 33.8	291 15.2	204 10.7	23 1.2	405 21.2	991 51.8	227 11.9
6	中国地方	616 100.0	204 33.1	201 32.6	66 10.7	40 6.5	6 1.0	99 16.1	405 65.7	46 7.5
7	四国地方	310 100.0	125 40.3	105 33.9	20 6.5	15 4.8	4 1.3	41 13.2	230 74.2	19 6.1
8	九州地方	1177 100.0	325 27.6	386 32.8	115 9.8	136 11.6	40 3.4	175 14.9	711 60.4	176 15.0

(人口減少への問題意識)

表頭: Q16 日本の人口減少について、どのように感じていますか。:

表側: 地域別

1段目 度数 2段目 横%		0	1	2	3	4	5	5
		TOTAL	早急に対策すべき問題だと感じる	現状でもやや問題を感じる	現状は問題ないが将来的には問題だと感じる	問題を感じない	わからない	(1~3)問題だと感じる計
0	TOTAL	10702 100.0	3453 32.3	3503 32.7	2041 19.1	501 4.7	1204 11.3	8997 84.1
1	北海道地方	437 100.0	139 31.8	164 37.5	75 17.2	15 3.4	44 10.1	378 86.5
2	東北地方	730 100.0	283 38.8	244 33.4	94 12.9	18 2.5	91 12.5	621 85.1
3	関東地方	3742 100.0	1158 30.9	1189 31.8	785 21.0	203 5.4	407 10.9	3132 83.7
4	中部地方	1776 100.0	583 32.8	589 33.2	332 18.7	77 4.3	195 11.0	1504 84.7
5	近畿地方	1914 100.0	588 30.7	608 31.8	374 19.5	96 5.0	248 13.0	1570 82.0
6	中国地方	616 100.0	215 34.9	204 33.1	100 16.2	30 4.9	67 10.9	519 84.2
7	四国地方	310 100.0	101 32.6	101 32.6	61 19.7	16 5.2	31 10.0	263 84.9
8	九州地方	1177 100.0	386 32.8	404 34.3	220 18.7	46 3.9	121 10.3	1010 85.8

(東京一極集中への問題意識)

表頭: Q16 人口の東京一極集中について、どのように感じていますか。:

表側: 地域別

1段目 度数 2段目 横%		0	1	2	3	4	5	5
		TOTAL	早急に対策すべき問題だと感じる	現状でもやや問題を感じる	現状は問題ないが将来的には問題だと感じる	問題を感じない	わからない	(1~3)問題だと感じる計
0	TOTAL	10702 100.0	3125 29.2	3769 35.2	1823 17.0	647 6.0	1338 12.5	8717 81.4
1	北海道地方	437 100.0	149 34.1	138 31.6	73 16.7	25 5.7	52 11.9	360 82.4
2	東北地方	730 100.0	287 39.3	226 31.0	100 13.7	35 4.8	82 11.2	613 84.0
3	関東地方	3742 100.0	982 26.2	1379 36.9	675 18.0	256 6.8	450 12.0	3036 81.1
4	中部地方	1776 100.0	513 28.9	649 36.5	292 16.4	105 5.9	217 12.2	1454 81.8
5	近畿地方	1914 100.0	567 29.6	649 33.9	327 17.1	108 5.6	263 13.7	1543 80.6
6	中国地方	616 100.0	195 31.7	205 33.3	99 16.1	33 5.4	84 13.6	499 81.1
7	四国地方	310 100.0	83 26.8	113 36.5	55 17.7	16 5.2	43 13.9	251 81.0
8	九州地方	1177 100.0	349 29.7	410 34.8	202 17.2	69 5.9	147 12.5	961 81.7

(人口減少による懸念事項)

表頭: Q17 あなたがお住まいの地域についておうかがいします。あなたの地域の人口減少が進むことで、懸念されることについてお答えください。

表側: 都市規模

1段目 度数 2段目 積%	TOTAL	0	2	9	1	6	8	5	3	7	4	10	11	12
		高齢化による医療・介護ニーズ増大と支え手の不足	空き家・空き地の増加	若者が減少して活気がなくなる	公共サービスの質の低下	公共交通機関の縮小	地域内の経済縮小	労働者の減少による企業活動の鈍化	民間事業者の撤退により買い物に不便になる	労働者1人あたりの業務負担量の増加	治安の悪化	その他 具 体的に:	わからない・特 にない	
0 TOTAL	8230	4878	3991	3895	2916	2431	2427	2258	1872	1855	1747	43	982	
100.0	100.0	59.3	48.5	47.3	35.4	29.5	29.5	27.4	22.7	22.5	21.2	0.5	11.9	
1 100万人以上	1816	1046	742	641	604	402	441	446	339	406	497	8	288	
100.0	100.0	57.6	40.9	35.3	33.3	22.1	24.3	24.6	18.7	22.4	27.4	0.4	15.9	
2 50万人以上	859	498	403	404	298	244	236	251	182	198	188	4	99	
100.0	100.0	58.0	46.9	47.0	34.7	28.4	27.5	29.2	21.2	23.1	21.9	0.5	11.5	
3 30万人以上	1188	696	572	552	402	317	356	306	250	266	240	7	150	
100.0	100.0	58.6	48.1	46.5	33.8	26.7	30.0	25.8	21.0	22.4	20.2	0.6	12.6	
4 20万人以上	684	399	337	342	238	223	224	202	166	167	129	4	66	
100.0	100.0	58.3	49.3	50.0	34.8	32.6	32.7	29.5	24.3	24.4	18.9	0.6	9.6	
5 10万人以上	1372	814	657	643	509	419	415	382	322	304	282	7	158	
100.0	100.0	59.3	47.9	46.9	37.1	30.5	30.2	27.8	23.5	22.2	20.6	0.5	11.5	
6 5万人以上	1107	686	591	580	414	382	352	302	274	245	212	5	113	
100.0	100.0	62.0	53.4	52.4	37.4	34.5	31.8	27.3	24.8	22.1	19.2	0.5	10.2	
7 5万人未満	1204	739	689	733	451	444	403	369	339	269	199	8	108	
100.0	100.0	61.4	57.2	60.9	37.5	36.9	33.5	30.6	28.2	22.3	16.5	0.7	9.0	

表頭: Q17 あなたがお住まいの地域についておうかがいします。あなたの地域の人口減少が進むことで、懸念されることについてお答えください。

表側: 地域別

1段目 度数 2段目 積%	TOTAL	0	2	9	1	6	8	5	3	7	4	10	11	12
		高齢化による医療・介護ニーズ増大と支え手の不足	空き家・空き地の増加	若者が減少して活気がなくなる	公共サービスの質の低下	公共交通機関の縮小	地域内の経済縮小	労働者の減少による企業活動の鈍化	民間事業者の撤退により買い物に不便になる	労働者1人あたりの業務負担量の増加	治安の悪化	その他 具 体的に:	わからない・特 にない	
0 TOTAL	8230	4878	3991	3895	2916	2431	2427	2258	1872	1855	1747	43	982	
100.0	100.0	59.3	48.5	47.3	35.4	29.5	29.5	27.4	22.7	22.5	21.2	0.5	11.9	
1 北海道地方	374	225	162	173	125	115	127	95	86	72	62	1	35	
100.0	100.0	60.2	43.3	46.3	33.4	30.7	34.0	25.4	23.0	19.3	16.6	0.3	9.4	
2 東北地方	654	421	337	386	218	245	237	230	176	177	112	5	50	
100.0	100.0	64.4	51.5	59.0	33.3	37.5	36.2	35.2	26.9	27.1	17.1	0.8	7.6	
3 関東地方	2585	1474	1162	1034	881	607	669	607	549	571	642	11	388	
100.0	100.0	57.0	45.0	40.0	34.1	23.5	25.9	23.5	21.2	22.1	24.8	0.4	15.0	
4 中部地方	1439	891	758	742	542	516	450	448	363	348	288	7	155	
100.0	100.0	61.9	52.7	51.6	37.7	35.9	31.3	31.1	25.2	24.2	20.0	0.5	10.8	
5 近畿地方	1454	866	671	658	548	367	394	351	292	311	345	6	176	
100.0	100.0	59.6	46.1	45.3	37.7	25.2	27.1	24.1	20.1	21.4	23.7	0.4	12.1	
6 中国地方	525	302	278	301	191	182	170	173	130	119	90	6	46	
100.0	100.0	57.5	53.0	57.3	36.4	34.7	32.4	33.0	24.8	22.7	17.1	1.1	8.8	
7 四国地方	282	166	160	139	106	90	82	87	67	60	44	0	32	
100.0	100.0	58.9	56.7	49.3	37.6	31.9	29.1	30.9	23.8	21.3	15.6	0.0	11.3	
8 九州地方	917	533	463	462	305	309	298	267	209	197	164	7	100	
100.0	100.0	58.1	50.5	50.4	33.3	33.7	32.5	29.1	22.8	21.5	17.9	0.8	10.9	

(人口減少による懸念事項が出てきた場合の居留意向)

表頭: Q18 あなたの地域の人口減少が進み、ご懸念のことが出てきた場合、あなたはどのようにと思いますか。

表側: 性年代

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4
	TOTAL	今の地域に 留まると思う	今の地域 (市区町村、 都道府県) の中で別の 地区に引っ 越すと思う	今の地域 (市区町村、 都道府県) を出て別の 地域に引っ 越すと思う	わからない
0 TOTAL	7248 100.0	3741 51.6	542 7.5	728 10.0	2237 30.9
1 男性(計)	3550 100.0	1963 55.3	261 7.4	383 10.8	943 26.6
1 男性16-19歳	143 100.0	37 25.9	19 13.3	29 20.3	58 40.6
2 男性20-29歳	408 100.0	135 33.1	52 12.7	86 21.1	135 33.1
3 男性30-39歳	515 100.0	238 46.2	51 9.9	78 15.1	148 28.7
4 男性40-49歳	685 100.0	354 51.7	58 8.5	64 9.3	209 30.5
5 男性50-59歳	617 100.0	368 59.6	35 5.7	61 9.9	153 24.8
6 男性60-69歳	639 100.0	437 68.4	28 4.4	45 7.0	129 20.2
7 男性70-79歳	543 100.0	394 72.6	18 3.3	20 3.7	111 20.4
2 女性(計)	3698 100.0	1778 48.1	281 7.6	345 9.3	1294 35.0
8 女性16-19歳	162 100.0	42 25.9	26 16.0	26 16.0	68 42.0
9 女性20-29歳	429 100.0	115 26.8	67 15.6	73 17.0	174 40.6
10 女性30-39歳	516 100.0	190 36.8	44 8.5	75 14.5	207 40.1
11 女性40-49歳	716 100.0	316 44.1	50 7.0	64 8.9	286 39.9
12 女性50-59歳	626 100.0	306 48.9	39 6.2	55 8.8	226 36.1
13 女性60-69歳	654 100.0	410 62.7	31 4.7	30 4.6	183 28.0
14 女性70-79歳	595 100.0	399 67.1	24 4.0	22 3.7	150 25.2

表頭: Q18 あなたの地域の人口減少が進み、ご懸念のことが出てきた場合、あなたはどのようにと思いますか。

表側: 地域別

1段目 度数 2段目 横%	0	1	2	3	4
	TOTAL	今の地域に 留まると思う	今の地域 (市区町村、 都道府県) の中で別の 地区に引っ 越すと思う	今の地域 (市区町村、 都道府県) を出て別の 地域に引っ 越すと思う	わからない
0 TOTAL	7248 100.0	3741 51.6	542 7.5	728 10.0	2237 30.9
1 北海道地方	339 100.0	167 49.3	46 13.6	41 12.1	85 25.1
2 東北地方	604 100.0	347 57.5	39 6.5	64 10.6	154 25.5
3 関東地方	2197 100.0	1027 46.7	174 7.9	242 11.0	754 34.3
4 中部地方	1284 100.0	714 55.6	76 5.9	120 9.3	374 29.1
5 近畿地方	1278 100.0	612 47.9	88 6.9	126 9.9	452 35.4
6 中国地方	479 100.0	284 59.3	44 9.2	39 8.1	112 23.4
7 四国地方	250 100.0	156 62.4	13 5.2	17 6.8	64 25.6
8 九州地方	817 100.0	434 53.1	62 7.6	79 9.7	242 29.6